

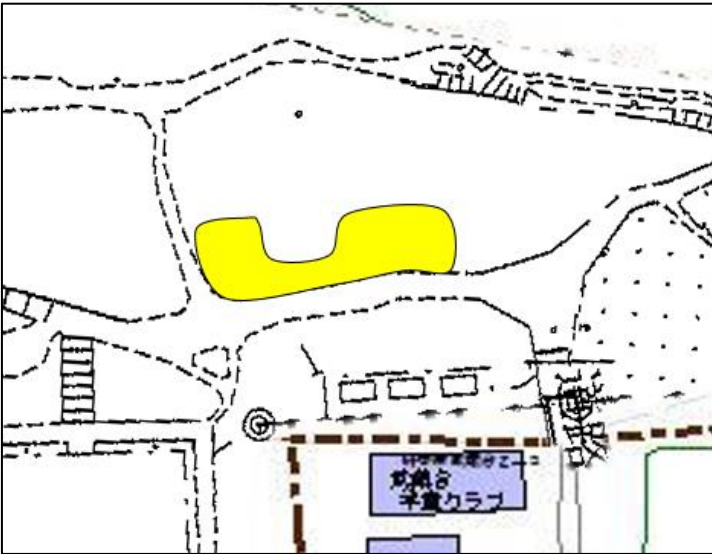
武蔵台公園保全活動作業記録

1 日時 令和3年2月16日(火) 午後2時～3時

2 参加者

- (1) 武蔵台小学校5年生 57名(教員2名)
- (2) 自然環境調査員会議委員3名
- (3) 府中市環境政策課自然保護係

3 作業場所 B2エリアの一部



作業前の状態

当該エリアは、国分寺崖線の林縁にあたり、林縁特有の植物の生育環境となり得るエリアであるが、植栽由来のシヤガが繁茂し、緑地の生物多様性を阻害する状況となっている。林縁の重要な植生の回復を図るため、シヤガの除去作業を実施することとした。なお、作業については武蔵台小学校の総合学習の時間と連携し、環境教育を兼ねて児童が主体となって行うものとした。

4 活動内容

武蔵台小学校5年生の総合学習の時間と連携し、上記エリアにてシヤガ除去作業を実施

5 その他記録など

- ・シヤガの除去作業は児童にも容易に行え、人数も多く効率的であった。
Cゾーンの西部エリアにシヤガ繁茂エリアが残っており、当地の除去作業も再度武蔵台小との連携により実施することが有効と思われる。
- ・後日、作業エリアの取り残したシヤガの除去とササ類の刈り取りを職員により行った。
- ・吉川先生に確認、シヤガは残存する地下茎から今後も再生するため、継続して除去作業を行っていく必要がある。

【作業前】



【作業後】

